

JAグリーン大阪自己改革取組宣言

JAグリーン大阪は、これからも総合事業を通じて
「地域の活力となり、人々に貢献し、喜ばれるJA」の実現を目指し、
未来へつなぐ自己改革に取り組めます。

- 組合員・地域の皆様との対話を深め、協同の理念を共有した組織を目指します。
- JA活動の充実と一層の組合員参加を促進し、総合事業の強みを最大限に発揮します。
- それらをもとに、【持続可能な都市農業の展開】【経営基盤の確立による健全・堅実なJA経営及び人材育成の戦略・実践】【地域・組合員との関係強化による組織基盤の確立と地域への情報発信】の諸施策によりJA自己改革を加速します。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

JAは、農業に従事する正組合員と、JAの事業利用を希望し加入頂いた農業者以外の地域住民である准組合員により組織され、組合員の皆様の営農と生活を守るために様々な事業を総合的に展開し、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

これらのことは、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や農業設備等への投資が可能となるものであり、正組合員のみならず准組合員の事業利用が地域農業の振興には不可欠です。

これからも正・准組合員の皆様に対する総合事業の展開を通じて、地域農業の核を担うJA・より良い地域社会づくりの中心的役割を担うJAを目指してまいります。

本宣言では、JA自己改革(「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」)に向けた主な取り組みを以下の通りご紹介します。

1. 新たな担い手の確保と育成(営農改善費:2,000千円)

【3カ年目標:累計受講人数 30名】

新規就農者・定年帰農者・農業後継予定者を支援するために農業塾の継続と充実を図ります。

2. 農業者の高齢化等への対応(消耗備品費:1,000千円)

【単年度目標:農機具レンタル料等利用料7,500千円】

農業者の高齢化や後継者不足等に起因する労働力の低下に対応するため、組合員のニーズに則したレンタル機械の充実に努めます。

3. 健康百菜のブランディングと販売拡大(宣伝広告費:1,000千円)

【単年度目標:販売事業取扱高41,000千円】

管内の住民に対する新聞折り込みチラシ等を利用したPR活動や情報発信により健康百菜の付加価値を更に高め、販売事業取扱高の向上を図ります。

4. 魅力ある直売所作りに向けた人材育成(研修費:150千円)

【単年度目標:新規資格取得者2名】

食育ソムリエの育成を通じて、より専門的な知識に基づくレシピ提案及び販売対応の強化を図り、魅力ある直売所作りを目指します。

当JAの営農指導事業の主な取り組みは次のとおりです

予算額は14,000千円(各営農組織の活性化及び地域への取り組み予算を含む)となっています。

- ① 営農渉外による巡回指導を強化し、施肥管理、農薬の適正指導を行い、組合員の安全・安心な農作物の栽培に寄与します。
- ② 電子図書館の導入によりきめ細かな営農指導の充実を図り、品質のよい「健康百菜(エコ農産物)」の生産拡大により農家所得の向上に取り組めます。
- ③ 役職員による農業支援を継続実施し、組合員との更なる密接な関係構築に取り組めます。